

入居企業紹介 その137

SICに入居されている企業様をご紹介します。

>>> SIC-1 304 三立工業株式会社

「人生これから。設計技術で描く“夢”」



【代表プロフィール】

三立工業株式会社
代表取締役 小形 清 (おがた きよし)
東京都目黒区生まれ・佐賀県唐津市育ち、八王子市在住

雪が大好きで、スキーが大好きで、今シーズンもスキー場に足を運ばれている小形社長は、高校卒業後、鉄鋼メーカーに就職し働きながら明治大学の夜間部に通い勉学に励むなど大変な努力家です。26歳の頃、技術を身に付けたいと思い、機械設計事務所に転職。先に入社した同年代や年下の先輩に追いつこうと、「3年間で9年分働く」を目標にして仕事をされたそうです。

30歳の時に独立を決意し、機械設計事務所を設立されました。サーボモーターやセンサー機器がない時代に、自動車ドアの自動取付け装置を開発するなどして、会社は十数名の社員を抱えるほどになりました。また、全国に所在する機械設計業者団体の取りまとめにも奔走され、現在の一般社団法人日本機械設計工業会の設立に携わるなど、機械設計業界の発展にも大きく貢献されてきました。

【入居のきっかけは？】

10年ほど前に一度、会社を閉じられましたが、2014年11月に当時と同じ社名である三立工業株式会社を設立されました。もともと八王子市にお住まいで、相模原市内の企業ともお付き合いのあった縁でSICの存在を知り、2015年8月よりDesk10に入会されました。その後、2016年12月より、SIC-1 スモールオフィスに入居されています。

【事業紹介】

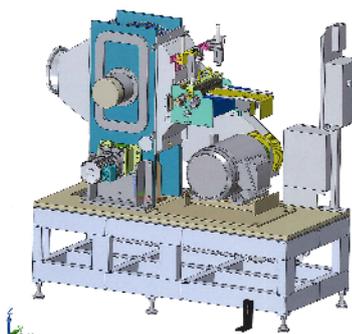
同社はテントシート類の塩ビ素材と繊維を分離・再生する装置の開発を行っています。テントシートは、ポリエステル繊維に塩ビを

コーティング又はディッピングした複合繊維製品のため、リサイクルすることが難しいという課題を抱えています。使用後はほとんど全て焼却や埋め立て等廃棄されているのが現状で、テント業界では東京オリンピックを控え、廃材の再生は業界喫緊の課題となっています。

小形社長はこれまでに培ってきた機械設計の経験から複合繊維の分離再生装置の開発に成功し、現在はその製品化に向けて「ものづくり補助金」の支援を受け試作機のテストを進めています。この技術は、使用済みのテントシートを素材別に分離することで塩ビ床材などへの再生・リサイクルを可能にする画期的なもので、社会的に環境配慮や資源の有効活用が求められる中、大きな可能性を秘めた技術と言えます。「塩化ビニール環境対策協議会」の機関紙「PVCnews」(2016年9月号No.98)の特集では、世界初の試みとして紹介されています。



※今回の助成金による複合繊維廃材の分離再生装置



※従来のテスト機

【これからの夢または目標は？】

「私の人生はこれから」と語る小形社長。装置の販売だけでなく、複合繊維素材の再生・リサイクルサービスの開始に向けても着々と準備を進めています。夢は大きく“世界制覇”。世界初の技術と小形社長の熱い思いが、近い将来、塩ビ再生の世界を変えているかもしれません。(SIC 樽川)

三立工業株式会社
SIC-1 304 号室
TEL 042-703-6106
<http://www.sanlitsu.co.jp>

入居企業トピックス

○今月の掲載記事紹介○

1月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

- 1月10日(火) 橋本デザイン会議 かながわ経済新聞 - (代表ご企画) - 光る原石を探せ -
- 1月10日(火) 高瀬総合法律事務所 かながわ経済新聞 - 模倣されたらどうする? -
- 1月20日(金) (有)青山モータードライブテクノロジー 日本経済新聞 - 需要先読み、製品化速く -

お知らせ

《新春SICボウリング大会!》



開催します!

久しぶりの「新春SICボウリング大会」を開催いたします。個人戦で賞品が出ます。しかも、女性はハンデ付です!お申し込みをお待ちしています!!

- 開催日時 平成29年2月24日(金)
集合18:00 スタート18:30
- 会場 相模ファーストレーン(JR相模原駅徒歩10分)
- 参加費 ひとり 1,300円
(2ゲーム料金、靴代、ドリンク1本を含みます)

- お申し込み締切: **平成29年2月10日(金)**
企業名と参加者名を申込書にご記入のうえ、スタッフまでお申し込みください。

※お問い合わせ先 担当: 相場・稲垣(SIC-2)



《平成28年度公募型「ロボット実証実験支援事業」・重点プロジェクト事業報告会》

神奈川県では、「さがみロボット産業特区」の取り組みによって、生活支援ロボットや介護支援ロボット等の実用化・普及を通じた地域の安全・安心の実現を目指しています。

このたび、平成28年度公募型「ロボット実証実験支援事業」と重点プロジェクトの報告会を開催いたします。当日は、プロジェクト支援企業様による展示やデモ、体験会を行います。多くの皆様のご来場をお待ちしております!

- 日時 平成29年2月21日(火) 10:00~16:30
- 場所 ユニコムプラザさがみはら
(bono相模大野サウスモール3階)

※展示・デモ等詳しくはホームページをご覧ください。

- お申し込み FAX又はSICホームページから
- ※お問い合わせ先 担当: 霜村(SIC-1)

《SICミニセミナー The HINT32!》



雇用を始める前のチェックポイント ~知っておきたい労働法の「基礎のキソ」~

人材の採用・定着は、企業の成長にとって必要不可欠です。しかしながら、労働法に基づく労働契約や就業規則を作成しなければならない理由・背景の理解不足が、労務間での思わぬトラブルや離職を招いてしまうことも少なくありません。今回のセミナーでは、かながわ労働センター県央支所の安藤氏を講師に迎え、実際の相談事例を交えながら、従業員とのトラブルを回避するためのポイントを学びます。

- 講師 かながわ労働センター 県央支所
主幹 安藤 昭一氏
- 主な内容(予定) ・押さえておきたい雇用の基礎
・事例に学ぶトラブル回避のポイント

●開催日時 平成29年2月8日(水) 17:30~19:00

●会場 SIC-2 1F 大会議室

●定員 20名(先着順)

●参加費 無料

●お申し込み FAX・電話又はSICホームページから

※お問い合わせ先 担当: 樽川(SIC-1)



《第37回南西フォーラム》 南西ビジネス交流会 in 町田

今回は、町田市を会場に「基調講演」と「分科会」を通じて、連携の事例や連携先を求めている方々からの発表をもとに、地域内の企業や大学との連携づくりの場として交流会を開催します。

プログラム1

基調講演「農工商連携による新たな地域ブランドの創出」
株式会社まちだシルク農園

プログラム2 分科会 A・B・C(17:00~/17:25~/17:50~)

分科会A 「相模原・町田の大学・高専との技術・人材・設備の連携を探る」分科会

分科会B 「相模原・町田の企業との異業種連携を探る」分科会

分科会C 「町田市企業発信シーズ・ニーズとの連携を探る」分科会

※参加大学・企業等詳細はホームページをご覧ください。

プログラム3 交流会

●開催日時 平成29年2月27日(月)16:00~19:30

●会場 町田市民ホール

●費用 500円

●定員 100名

●お申し込み FAX又はSICホームページから

※お問い合わせ先 担当: 五島(SIC-1)

《第12回創・蓄・省エネフォーラム》

企業・大学・研究機関などオールジャパンで構成された技術研究組合の方々それぞれの取組みや皆様への提案などについてご講演いただきます。

●開催日時 平成29年2月21日(火) 13時30分~17時

●会場 サン・エールさがみはら 2F 第一研修室

●募集人数 80名(社)(先着順) 参加費 無料

※詳細はホームページをご覧ください。

●お申し込み FAX又はSICホームページから

※お問い合わせ先 担当: 安藤・荻島(SIC-1)



編集後記

春のような陽気だと思えば、翌日は10度も気温が下がり真冬の風が吹いたりまさに三寒四温の季節です。1月末には暖かい日が続き、橋本公園の河津桜の花が開き始めました。でも、このまま冬は終わらないような気がしてなりません。あの雪桜が見えるかも知れません。エアコンが故障しSIC-1の大きなストーブもまた楽しからずや。実は雪が大好きな広報担当でした。 荻島